



2009年2月10日(火)

マーケット情報

ホーチミン市場: 反落

2月9日、ホーチミン証券取引所(HOSE)は、ビエンホア製糖(BHS)、ピタリー(VTA)、リー冷蔵電気工業(REE)及びベトナム生産投資(VHG)に対し、2008年度業績が赤字となったことを理由に、同日より各社がHOSEによる調査対象となったことを発表した。また、2月2日にチベコ飲料(TRI)も、株主資本を赤字額が上回ったことを理由に、調査対象となったことを明らかにした。この一連のニュースで、投資家は上場企業の2008年業績悪化及び2009年の先行きを懸念、売りに出たため、VN指数は-5.55ポイント(-1.93%)と2日ぶり反落した。昨日と逆に、第1セクションから、相場が大幅に下落し、その後も買い戻し姿がなく、結局昨日上昇した分を消失した。売買代金は前日比+27.2%の1598億ドン、出来高が前日比+9.8%だったが、旧正月前から低水準が続いている。172銘柄のうち、32銘柄が上昇、117銘柄が下落。

個別では、調査対象となった銘柄はすべて下落となり、REEが-4.6%と反落、VHGが-4.9%と反落した。他、VTAが-4.9%、TRIが-3.4%、いずれも上場来最安値を更新した。水産関連銘柄は09年-30%の成長率予想があつて、第1水産(SJ1)+4.6%以外、ナムベト水産(ANV)-4.9%、カドビメックス水産(CAD)-4.9%と今日も低調であった。一方、2008年業績や2009年1月の業績が好調だった複合製造のホアファットグループ(HPG)は+2.7%と4日続伸した。

トピックス

〇1月輸出: 前年比-24.2%

統計局によると、1月における輸出(金額ベース)は38億ドル、前年比-24.2%と大幅減少した。原因は以下の通り。

①重要な輸出品目の価格が引き続き下落している。例えば、原油輸出量は2008年1月123万トンに対し、2009年1月が138万トンと+6.9%だったが、金額が-52.4%。

②米国発経済危機の原因で、アメリカ、EU、日本向け輸出の需要が減少している。例えば、アメリカ向け水産輸出割合が2007年20.4%から、2008年は16.5%まで減少した。品目別の輸出額を見ると、減少率が一番高かったものが原油(-52.4%)のほか、アパレル-33.2%、靴-26%、水産-18.6%であった。一方、コメの輸出額が2.5倍増加した。

尚、1月の貿易赤字は輸出額の7.9%相当の3億ドルであり、2008年1月の24億ドル(輸出額の48.3%)と比べて、大幅に減少していた。

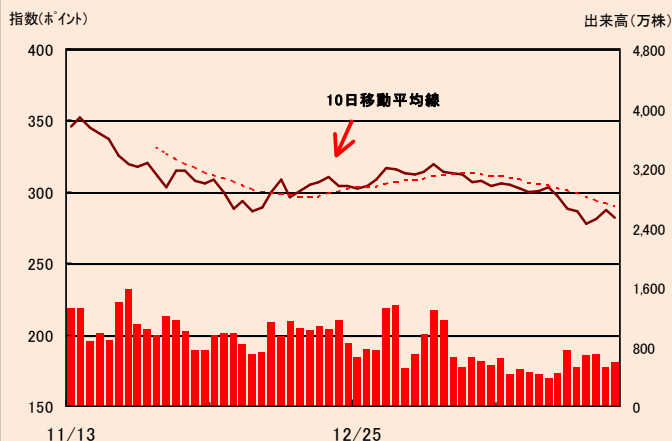
〇ホアファットグループ(HPG): 1月業績

ホアファット独自の冷蔵庫・エアコンなど電気製品Funikiブランドの売上が大幅に増加したため、HPGは1月の売上高が3,920億ドン、純利益が800億ドンとの見込みを明らかにした。尚、同社は2008年の純利益は8,475億ドン(前年比+29.9%)、一株当たり利益(EPS)が4404ドンであった。

□ VN指数

VN指数	282.02	値上り銘柄	32
前日比	-5.55	値下がり銘柄	117
前日比(%)	-1.93	売買代金(百万VND)	159,873
		出来高(百万株)	5.91

□ VN指数チャート(日足3ヶ月)



□ VN指数 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
MCP	ミイチャウ包装印刷	14,700	+5.00	738
LGC	ルーザー電機	19,900	+4.74	625
SZL	ソナデジ・ロンタイン	39,800	+4.74	25
SJ1	第1水産	13,400	+4.69	27
VTB	タンビン電子	13,600	+4.62	97

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
BTC	ピンチュエウ建設工業	19,000	-5.00	35
ANV	ナムベト水産	13,400	-4.96	552
DMC	ドメスコ医療輸出入	46,000	-4.96	45
CAD	カドビメックス水産	7,700	-4.94	14
KSH	ハナム鉱山	13,500	-4.93	61

□ VN指数 出来高上位5銘柄

売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
HPG	ホアファットグループ	29,900	+2.75	12,652
STB	サコムバンク	16,200	-2.99	7,952
SSI	サイゴン証券	27,500	-2.83	6,609
SAM	サコム通信ケーブル	13,300	-4.32	6,097
KDC	キンド食品	22,000	-0.90	5,283

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。